

# 一 般 質 問 通 告 書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
1番	5番 黒田澄子 議員	1. 命を救うAEDの活用を問う	(1) AEDを市民が活用した場合の救命率と救急隊が駆け付けた後の救命率を示せ。	市長
			(2) 市は、小学生等も人命救助ができる立場の市民へと養成するために、学校での児童生徒向けのAED研修に取り組めないか。	教育長
			(3) いつでも使用できるように、AEDを建物の外付けにできないか。	市長
			(4) 24時間営業のコンビニにAEDを貸与できないか。	市長
		2. 妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を	(1) 国は、H29年度新規事業に産婦健診事業に取り組む。この事業の内容・導入の背景・3点の要件について問う。	市長
			(2) 産婦の健康支援のために、本市でも取り組めないか。	市長
		3. 子どもの貧困対策として就学援助の入学準備金を入学までに支給すべきでは	(1) 就学援助の入学準備金とは、どのような制度か。また、全国で入学前に支給している自治体の件数と、どのような手法で行われているか示せ。	教育長
			(2) 本市の支給はいつで、入学前に支給できない根拠は何か。	教育長
			(3) 室蘭市は、入学前の支給を行うために、最新の情報(前々年度の世帯所得)を用いているが、本市で同様に取り組む際に、要綱変更以外に法的にできない根拠があるか。	教育長
		4. 中途失聴者・難聴者など手話ができない聴覚障害者への支援のために要約筆記に取り組めないか	(1) 本市における要約筆記奉仕員の現状と要請件数は。	市長
			(2) 要約筆記者養成のための県の講座への広報啓発の現状は。	市長
			(3) 連携中枢都市圏の取り組みに、日置市民も鹿児島市の要約筆記養成講座に参加できる体制の提案ができないか。	市長
		5. 移住定住政策の今後を問う	(1) 移住希望者への調査、市の制度等の情報発信の現状と課題は。	市長
			(2) 移住者に向けた本市の魅力をどう捉えているか。	市長
			(3) 移住者向けの就職活動を支援する仕組みは。	市長
			(4) 移住希望者向けの安価で借りれるお試し住宅を早急に設置すべきだが、どうか。	市長
			(5) 地域おこし協力隊を定住者になり得る人と捉え、もっと広く、多く募集すべきでは。	市長

# 一 般 質 問 通 告 書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
2番	15番 漆島政人議員	1. 巨額投資、多くの課題があり見直しが必要では	<p>第2次総合計画の実施計画の中に、十分な説明もなく平成29・30年度にかけて、吹上キャンプ場跡横に、人工芝サッカー場2面建設(6億6,500万円)及び吹上浜運動公園体育館空調整備(2億7,500万円)が計画されている。事業計画の主な目的は、大会や合宿の誘致条件を上げることによる経済効果を見込んでいる。</p> <p>(1) 人工芝サッカー場建設について</p> <p>① 財源内訳と年間の維持管理費及び人工芝張替時期とそれに必要な経費は。</p> <p>② 年間の利用収入と利用者の宿泊者数及び経済効果見込み額は。</p> <p>③ 吹上キャンプ村在り方検討委員会の提言が反映されていないその理由は。</p> <p>(2) 体育館空調整備について</p> <p>① 財源内訳と年間維持管理費及び空調施設の耐用年数は。</p> <p>② 空調を利用した年間収入及び空調が必要な時期の宿泊者数と経済効果見込み額は。</p> <p>③ 合宿受入れの主である吹上砂丘荘は、今後の方向性を決める在り方検討委員会が設置されており、政策に矛盾があるのでは。</p> <p>④ 体育館の市民利用も2～3割、投資効果や住民理解など多くの課題を感じるが、事業計画が決定するまでの過程を伺う。</p> <p>⑤ 地域経済活性化の基本は、住民と一緒にあって地域資源を生かした環境整備を進めることで、人を呼び「宿泊・体験・買い物・食事」をしていただく。つまり、その地域でしか味わえない事業の推進だと認識する。とりわけキャンプ村跡周辺は、拉致事件の不安を一掃する開放感のある環境整備を行い、年間を通して誰でも身近に楽しめる施設整備を進めることが、地域活性化や将来的な財政負担の軽減にもつながると認識する。事業計画の見直しが必要では。</p>	<p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p>

# 一 般 質 問 通 告 書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
3番	17番 田畑純二 議員	<p>市政最高レベルの方針を引き出す質問として</p> <p>1. 新年度へ向けての行政組織の見直しについて</p> <p>2. 若者の利活用について</p>	<p>(1) 4地域の均衡あるますますの発展とより一層の活性化を図るために、行政組織の見直しをどう図っていくか。</p> <p>(2) 行政組織を改革するため、何をどう実行し、その成果効果はどう出ているか。</p> <p>(3) 日置市力を高める政策をどう実行し、その効果は具体的にどんな所にどう出ているか。</p> <p>(4) 今後の多様で変化の激しい社会にどう対応していくつもりか、市長の見解と具体的方針を示せ。</p> <p>(5) 若者、女性、高齢者をうまく活用できる行政組織をどう作っていくつもりか、具体的方策を示せ。</p> <p>(1) 地域活性化の決め手は、よそ者、若者、ばか者と言われているが、本市では若い力をどう活用しているか、具体的に示せ。</p> <p>(2) 人口の社会増を図り、若者の力を生かすには高校、大学との連携が必要だが、本市の実態と今後の具体的方策を示せ。</p> <p>(3) 本市への若者のUIターン等の移住や起業等への支援策と成果効果、今後の強化策を示せ。</p> <p>(4) 結婚から子育てまでの支援は若者が地域で安心して暮らし、地域づくり活性化に必要なだが、本市での効果ある具体的施策を今後どう強化していくつもりか。</p>	<p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p>

# 一 般 質 問 通 告 書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手	
4番	9番 上園哲生 議員	1. 2025年団塊世代が全て後期高齢者となっていくことを見据えた国民健康保険制度の改変、第7期介護保険事業計画策定等の今後について	年齢構成が高くなり医療給付費、介護給付費が増大していく中で、国の方針は在宅医療、在宅介護の方向性である。	市長	
			(1) 在宅での対応となれば、24時間体制の医療・介護連携の支援体制の構築が求められるが、現状どのような状況で、今後どのように進めていくのか。		市長
			(2) 医師・介護士・薬剤師等、多種職のコーディネイト機能を高めるために、どのように取り組んでいるのか。		
			(3) 在宅での看取りを行うとすると、介護する家族の負担軽減に繋がるレスパイトケア、臨床心理士等による緩和ケア等を目的とする総合型サービスを求められるが、現状と今後の取り組みについて伺う。		市長
			(4) 国民健康保険制度の事業主体は、平成30年度から県に移行、また、第7期介護保険事業計画の策定においては、2025年を見据えた計画の位置付けも必要と考えるが、負担のあり方について見解を伺う。		
		(5) 給付費が増大していくことは、一方で医療・介護に従事する雇用の場を提供する。すなわち、地方経済への影響も大変大きい。社会保障費に依存する地域経済について見解を伺う。	市長		
2. 吹上老人福祉センター・公衆浴場の跡地利用について	(1) 吹上老人福祉センター・公衆浴場が廃止され立ち入り禁止の状況で、早や1年が経過しようとしている。跡地利用について、現在、どのような検討がなされ、タイムスケジュールはどのように考えているのか伺う。	市長			

# 一 般 質 問 通 告 書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
5番	11番 坂口洋之 議員	1. 川内原発の実効性のある避難計画について	(1) 1月28日に実施された事故想定避難訓練の課題は何か。	市長
			(2) 日置市においても、今後、多くの一般市民や学校・企業も参加する独自の避難訓練ができないか。	市長
			(3) 本市の30キロ圏内からの避難者の市内・市外の避難所の受け入れ態勢と耐震性に問題はないか。	市長
			(4) 安定ヨウ素剤の備蓄状況と配布の現状についての考え方は。	市長
		2. 市営住宅の老朽化と安全対策について	(1) 築40年を超える老朽化の進む市営住宅の戸数の状況はどうか。	市長
			(2) 老朽化の進む市営住宅の生活環境・安全対策、耐震化等の住民からの要望について、どのように考えるか。	市長
		3. 市職員(正規・非正規)の今後の働き方について	(1) 今、国で働き方改革が議論されているが、その背景は、長時間労働の常態化、仕事と子育て等の両立等の課題がある。市長はどう考えるか。	市長
			(2) 本市でも、部署においては、深夜、休日出勤等が常態化し、疲弊の声もある。2月13日から2月17日までの、退庁時間が22時以降の職員数の各日ごとの状況と各日の最後の職員の退庁時間は何時か。	市長
			(3) 長時間労働は、本市では何が要因であると考えるか。	市長
			(4) 非常勤職員の専門的な職種(各相談員・ケアマネージャー・保健師・看護師・学校司書・保育士・学校主事・道路維持職員等)の処遇改善についての本市の考え方を伺う。	市長

# 一 般 質 問 通 告 書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
6番	8番 出水賢太郎 議員	1. 吹上地域サッカー場建設計画について  2. 地域包括ケアシステムの課題について	(1) 計画策定までの経緯を詳細に示せ。  (2) 利用人数や経済効果、建設財源、維持管理経費など、詳細なデータを示せ。  (3) サッカー場を整備する目的、市民にとってどのような意味合いがあるのか。  (1) 住民ニーズの把握と実態について、市はどのように進めているか。  (2) 国は中学校区単位でのシステム構築を目指しているが、本市では地区公民館単位になると考える。地域に根ざしたシステムにするために、何が求められるか。  (3) 医療・介護の連携について、今後どのように進めていくのか。	市長 教育長  市長 教育長  市長  市長  市長

# 一 般 質 問 通 告 書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
7番	12番 花木千鶴 議員	1. 日置市の将来像、展望について見解を伺う	(1) 合併して12年が経過したが、どのように総括するか。 (2) 本市の財政状況をどのように見据え、今後の展望を問う。 (3) 市民の地域間格差の声に対して、どのような政策展開がなされてきたか。 (4) 地方創生「まち ひと しごと 総合戦略」の進捗状況と展望について見解を伺う。	市長  市長  市長  市長

# 一 般 質 問 通 告 書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
8番	18番 池満 渉 議員	1. 子宮頸がんワクチン接種によると思われる副反応被害に苦しむ市民への、その後の対応について	(1) 平成27年9月議会で、「実態調査後に賠償等については、検討していく」との答弁。平成28年3月議会で、「本市の実態調査では、症状に差はあるけれども17名の方が続いている」と報告があり、「鹿児島県内の実態や、関係市町村とも十分に話をしながら進めたい」と答弁があった。その後の検討結果、関係市町村との協議状況について問う。	市長
			(2) 被害に苦しむ子供たちは、やがて社会人となり生活していかなければならない。今後に向けて、どのような対応をとるのか。	市長
		2. 西回り自動車道の美山インターについて	(1) 県外からの観光客誘致と市民の利便性を高めるためには、上りインター設置が必要と考える。国土交通省及びネクスコ西日本等への働きかけは、どのような状況か。	市長
			(2) その必要性や今後の取り組みに対する市長の認識を問う。	市長



# 一 般 質 問 通 告 書

質問順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
9番	7番 山口初美 議員	1. 災害時避難所になる施設のトイレはすべて洋式化を	(1) 避難所に指定されている施設(学校や体育館、公民館など)のトイレの設置状況はどうなっているか。和式、洋式がそれぞれ男女別にいくつつあるか。	市長
			(2) 手すりが取り付けられているトイレはどの程度あるか。	市長
			(3) 災害時に備えて避難所になる施設は、あらかじめすべて洋式化しておくべきと考えるが、見解と具体策を伺う。	市長
		2. 小中学校給食費の補助や無償化を実施する自治体が広がっているが、本市でもできないか	(1) 公立の小中学校給食費の保護者負担を軽減する市町村が増えており、全額補助をしている市町村の数は62に広がっている。子育て支援として、また、定住促進策としても期待ができると思うが、本市でも実施できないか。	教育長
			(2) 全額補助、または、半額補助とした場合、財源はいくら必要になるか。	教育長
		3. 高すぎる国保税は引き下げが必要ではないか	(1) 短期保険証や資格証明書の発行状況はどうなっているか。また、滞納状況はどうか。	市長
			(2) 国保への加入ができず無保険状態の市民の実態をつかんでいるか。	市長
			(3) 医療給付費の増などで厳しい財政状況にあり、値上げが検討されているとの説明があったが、現在一般会計からの繰り入れをしている1億円を増額し、値上げを抑えるべきではないか。	市長
		4. 脱原発について	(1) 原子力災害の避難訓練を体験された市民からは、どのような意見が寄せられたか。	市長
			(2) 市民の安心安全のため、今後市として九州電力や国や県、周辺自治体にどのように働きかけていくか。	市長